骨髄バンクにご協力ください

10月は骨髄バンク推進月間です。白血病など血液疾患の治療には、善意の骨髄提供者（ドナー）の存在が不可欠です。
市では、今年度からドナーと、ドナーを雇用する事業所に対し助成金制度を開始していますので、詳しくはお問い合わせください。
申問健康推進課（☎0848－24－1961）

献体の輪をひろげよう

献体とは、信頼できる医師・医療従事者を育てるために、自らの意志で死後に自分の身体を無償で提供することです。医学・歯学の発展のため、ご協力をお願いします。※献体には、家族や親戚の同意が必要です。
問岡山大学医学部内「ともしび会」（☎086－235－7092）

65歳以上は高齢者インフルエンザの予防接種を受けましょう

対尾道市に住民票がある人で、65歳以上の人。または、60～64歳の人で、心臓・腎臓・呼吸器の機能に障害を有する人か、ヒト免疫不全ウイルスにより免疫機能に障害を有する人
※尾道市が予防接種台帳に接種歴を保有します。ご了承いただける人のみ接種を受けてください。
期間　平成31年１月31日㈭まで※市役所のみ12月末まで。
場県内の広域化予防接種受託医療機関　料1,500円（1人1回のみ）
申請窓口　健康推進課、因島総合支所健康推進課、瀬戸田福祉保健センター、御調保健福祉センター、各支所（御調を除く）、市役所本庁1階
持印鑑、本人確認できるもの（同一世帯以外の人が申請する場合は「委任状」が必要）
※市外や県外の医療機関で接種希望の人は、必ず事前に健康推進課にご連絡ください。

■生活保護世帯・市民税非課税世帯の人は、無料で接種が受けられます
被保護証、後期高齢者医療限度額適用・標準負担額減額認定証、介護保険負担限度額認定証をお持ちの人は、今年度から申請手続きが不要になりました。認定証を直接医療機関の窓口に提示してください。認定証を持っていない人は、事前に窓口で申請し、無料券を受け取ってください。

問健康推進課（☎0848－24－1961）

まめまめ通信64　秋口から春先に増加!感染性胃腸炎を予防しよう

感染性胃腸炎は、胃腸症状を主とした感染症です。生肉などの食品を口にすることで感染するため、生の食品の扱いに注意し、加熱をしっかり行いましょう。
また、人から人への感染のほか、感染者の触れた食品やものを通して感染が広がっていくこともあります。

家庭で作る、塩素系漂白剤を使った効果的な消毒法

嘔吐物・便などが直接付着した場所・物	家庭用塩素系漂白剤10ml、水0.5l（ペットボトルキャップ２杯分、500mlペットボトル１本分）
感染者が直接触れた場所・物	家庭用塩素系漂白剤10ml、水2.5l（ペットボトルキャップ２杯分、500mlペットボトル５本分）

その他の消毒法

アイロンや熱湯で加熱（85℃以上で１分以上）

問健康推進課（☎0848－24－1961）

子育て

ひとり親家庭の人の資格取得を応援 職業訓練期間中に給付金を支給します

対養成機関で１年以上の課程を修業し、対象資格の取得が見込まれる、20歳未満の児童を養育しているひとり親家庭の親※所得審査等あり。
対象資格　看護師、准看護師、理学療法士、作業療法士、介護福祉士、保育士、歯科衛生士、美容師、社会福祉士、調理師、製菓衛生師
支給金額（月額）　①市民税非課税世帯100,000円②市民税課税世帯70,500円※修了支援給付金あり。
支給期間　全修業期間（上限３年）
※修業中に申請した場合は申請月から支給。
※申請前に事前相談が必要です。
申問子育て支援課（☎0848－38－9112）

満１歳～小学６年生のインフルエンザ予防接種費用の助成

利用方法　医療機関へ事前予約し、所定用紙を提出。１回につき1,000円引きで予防接種が受けられます。（１人２回まで）
※所定用紙は健康推進課、一部医療機関で配布。市ホームページでもダウンロード可。
対象医療機関　市内、福山市松永沼隈地区（一部）の医療機関※休診日を除く。
持記入済みの所定用紙、母子健康手帳、本人確認書類、差額の接種料金
受付期間　平成31年１月31日㈭まで
問健康推進課（☎0848－24－1961）

■料金や申込方法の記載のないものは無料または申込不要です。
申申込方法・申込先　日日時・期間　場場所　対対象　内内容　定定員　料料金　持持参物　締締切　問問い合わせ先　☎電話　FAXファクス　✉電子メール　HPホームページ

北久保児童館で遊ぼう 親子ヨガ

日10月22日㈪ 10:30～11:30
対概ね１歳半～就学前の子と保護者
定10組
講師　角谷鈴栄さん
持タオル、飲み物
申10月15日㈪から電話か来館で
申問北久保児童館（☎0848－20－7192／10:00～17:00、土・日・祝日を除く）

思春期を考える ～カラダとココロのバランス～

思春期の子どもたち。ココロもカラダも変化して、どうしたらいいの？というお悩みについて一緒に考えます。
日 11月10日㈯ 10:00～11:40
場生きがい活動推進センター
対子育て中の人、子育て支援者など
定50人※要申込。
講師　吉廣朱美さん（助産師・思春期保健相談士）
締10月31日㈬
申問生涯学習課（☎0848－20－7444）

子育て応援就職面接会

日11月14日㈬ 10:00～11:30
場しまなみ交流館
対子育てをしながら就職を希望する人
内採用担当者との面接、会社説明（７社参加予定）
※子ども同伴可。
※雇用保険受給中の就職活動実績になります。
※駐車場は、市営ベルポール駐車場を利用してください。
持ハローワークカード（お持ちの人のみ）、履歴書（面接希望の事業所ごとに必要）
問ハローワーク尾道（☎0848－23－8609）

【尾道地域（向島を含む）】問健康推進課（☎0848-24-1960 FAX 0848-24-1966）
【因島・瀬戸田地域】問因島総合支所健康推進課（☎0845-22-0123）
【御調地域】問御調保健福祉センター（☎0848-76-2235）

乳幼児健診

健診名	場所	日程
４カ月児健診（４カ月になる児）	総合福祉センター	10月24日㈬・25日㈭
	瀬戸田福祉保健センター	10月26日㈮
１歳６カ月児健診（１歳７カ月になる児）	総合福祉センター	11月7日㈬・8日㈭
	御調保健福祉センター	11月8日㈭
	瀬戸田福祉保健センター	10月26日㈮
３歳児健診（３歳５カ月になる児）	総合福祉センター	10月18日㈭ 11月14日㈬・15日㈭
	御調保健福祉センター	11月8日㈭
	因島総合福祉保健センター	10月18日㈭
	瀬戸田福祉保健センター	10月26日㈮

※対象者には個別通知します。健診日の１週間前までに通知が届かない場合は、ご連絡ください。
なるべく住所地区のセンターで受診してください。年間日程・対象者については市ホームページをご覧ください。

相談・講習会

行事名	場所	日程	受付時間（終了時間）	対象	備考
乳児健康相談	総合福祉センター	11月19日㈪	9:20～9:40	８～12カ月の児	内身体計測、育児・栄養相談、ふれあい遊び 持母子健康手帳
			13:20～13:40	０～７カ月の児	
	因島子育て支援センター	10月25日㈭	9:30～10:30	概ね１歳までの児 ※母乳相談は１歳６カ月まで。	内身体計測、育児・栄養相談、ふれあい遊び、母乳相談 持母子健康手帳、バスタオル、フェイスタオル
	瀬戸田福祉保健センター	11月15日㈭	9:10～9:30		
離乳食講習会（要予約）	総合福祉センター	11月５日㈪	9:40～10:00（11:40）	乳児の家族 定18人程度※託児あり。	内調理実習、栄養相談、離乳食の進め方 持母子健康手帳、筆記用具、エプロン、マスク、三角巾、お手拭タオル
母乳相談（要予約）	総合福祉センター	10月23日㈫・30日㈫ 11月６日㈫・13日㈫	13:30～	市内在住の、妊婦か出産後概ね１年６カ月までの人 定５人 ※相談利用は１人２回まで。	内母乳や卒乳についての相談、２～３人ずつ一緒に授乳アドバイス 持母子健康手帳、タオル２～３枚、ミルクや哺乳びん、赤ちゃんに必要なもの
５歳児相談（要予約）	総合福祉センター	11月27日㈫	13:00～	平成25年12月生まれで発達など気になることがある児　締10／26㈮	申通っている市内保育所・幼稚園（市内保育所等に通っていない人は健康推進課へ）
		12月11日㈫		平成26年1月生まれで発達など気になることがある児　締11／９㈮	
	因島総合福祉保健センター	12月25日㈫		平成25年12月～平成26年１月生で発達など気になることがある児　締11／22㈭	